

9条に
自衛隊明記

ストップ! 安倍9条改憲

日報隠ぺい
幹部自衛官暴言

9条って何ですか?

9条があるからこそ、自衛隊が海外で人を殺したり、殺されたりしたことはありません。9条のおかげで軍事予算の巨大化も抑えられました。

日本は15年間の侵略戦争でアジア・太平洋諸国民2000万人以上、日本国民310万人以上の命を奪いました。その痛苦の反省から「二度と戦争しない」という決意をこめ、憲法9条に「戦争放棄」「戦力不保持」を書き込みました。9条は全世界への平和の誓いです。

「二度と戦争しない」
世界への誓い

平和解決へ大きな流れ

北朝鮮
問題

非核化と平和体制づくり
一体的・段階的に

平和的解決の方向に動きつつある北朝鮮の核・ミサイル問題。このチャンスを実らせるには①朝鮮半島の非核化と北東アジア地域の平和体制づくりを一体的・包括的に進める②実行に当たっては、合意できる措置を話し合っ、一つずつ段階的に実施して目標に近づいていくことが現実

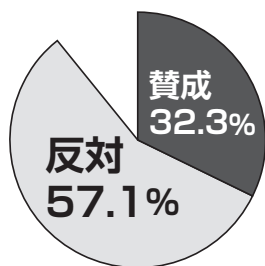
非核化のためには朝鮮戦争の終結をはじめ戦争と敵対に終止符を打ち、地域の平和体制をつくって北朝鮮を含む安全保障上の懸念を解決することが不可欠です。そして米朝が段階的措置を誠実に実施し、信頼醸成を図りながら進むことが必要です。

日本共産党

海外で武力行使が無制限に

「何も変えらないうて本当?」

安倍首相の下での憲法改正



「共同」4月14・15日調査

今年の国会で、

改憲案提出を狙う自民党。

「憲法9条2項を残したまま、自衛隊を書き込むだけ」と安倍

首相は言いますが、「後からつくった法律は前の法律に優先する」という法律の原則によって、「戦力不保持」の9条2項が空文化し、自衛隊の海外での武力行使が無制限になります。

世界に誇る平和主義をさだめた9条で、逆に海外での武力行使が可能になる——これこそが、安倍首相の9条改憲の正体です。

コントロール不能の自衛隊
大きな権限与える改憲
危険

「戦闘」「銃撃戦」という言葉が何度も登場する陸上自衛隊のイラク日報。陸自はその存在を1年以上にわたって防衛大臣に報告していなかった。幹部自衛官が選挙で国民の代表として選ばれた国会議員に「お前は国民の敵だ」と罵倒——。自衛隊という世界有数の強大な軍事組織をコントロールできなくなっていることを示す深刻な問題です。この自衛隊にさらに大きな権限を与える9条改憲はあまりにも危険です。